

令和元年度

福島町議会

定例会 10月会議会議録

令和元年10月11日 開会

令和元年10月11日 休会

福島町議会

会議録の作成にあたっては、誤りのないよう留意しておりますが、時間の関係上、原稿校正は初校よりできなく、誤字、脱字がありましたら、深くお詫び申し上げます。

まことに恐れ入りますが、ご了承のうえご判読いただきたくお願いいたします。

福島町議会議長 溝 部 幸 基

目 次

令和元年10月11日（金曜日）第1号

○議 事 日 程	1 頁
○会議に付した事件	1 頁
○出 席 議 員	1 頁
○欠 席 議 員	1 頁
○出 席 説 明 員	1 頁
○職務のため議場に出席した議会事務局職員	2 頁
○開会・開議宣告	3 頁
○町長あいさつ	3 頁
○日程第1 会議録署名議員の指名	3 頁
○日程第2 諸般の報告	3 頁
○日程第3 行政報告	4 頁
1 株式会社北海シーウィードとの協議について	
○日程第4 同意第2号 副町長の選任について (提案説明・質疑・討論・起立採決)	4 頁
○日程第5 同意第3号 教育長の選任について (提案説明・質疑・討論・起立採決)	6 頁
○日程第6 同意第4号 教育委員会委員の任命について (提案説明・質疑・討論・起立採決)	7 頁
○日程第7 議案第32号 財産（業務用パソコン）の取得について (提案説明・質疑・意見交換・討議・討論・起立採決)	8 頁
○副町長予定者あいさつ	10頁
○教育長予定者あいさつ	10頁
○議員の自己紹介	10頁
○日 程 の 追 加	11頁
○追加日程第1 宣誓第2号 副町長の宣誓について	11頁
○追加日程第2 宣誓第3号 教育長の宣誓について	12頁
○退 任 あいさつ	12頁
○休 会 の 議 決	13頁
○休 会 宣 告	13頁

提出案件及び議決結果表

議案番号	件名	議決月日	議決結果
同意 2	副町長の選任について	10月11日	原案同意
同意 3	教育長の選任について	10月11日	原案同意
同意 4	教育委員会委員の任命について	10月11日	原案同意
3 2	財産（業務用パソコン）の取得について	10月11日	原案可決
宣誓 2	副町長の宣誓について	10月11日	宣誓済
宣誓 3	教育長の宣誓について	10月11日	宣誓済

令和元年度

福島町議会定例会 10月会議

令和元年10月11日（金曜日）第1号

◎議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 諸般の報告
日程第3 行政報告
日程第4 同意第2号 副町長の選任について
日程第5 同意第3号 教育長の選任について
日程第6 同意第4号 教育委員会委員の任命について
日程第7 議案第32号 財産（業務用パソコン）の取得について
追加日程第1 宣誓第2号 副町長の宣誓について
追加日程第2 宣誓第3号 教育長の宣誓について

◎会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 諸般の報告
日程第3 行政報告
日程第4 同意第2号 副町長の選任について
日程第5 同意第3号 教育長の選任について
日程第6 同意第4号 教育委員会委員の任命について
日程第7 議案第32号 財産（業務用パソコン）の取得について
追加日程第1 宣誓第2号 副町長の宣誓について
追加日程第2 宣誓第3号 教育長の宣誓について

◎出席議員（10名）

議長	10番	溝部 幸基	副議長	9番	平野 隆雄
	1番	花田 勇		2番	佐藤 孝男
	3番	平沼 昌平		4番	木村 隆
	5番	川村 明雄		6番	杉村 志朗
	7番	藤山 大		8番	小鹿 昭義

◎欠席議員（0名）

◎出席説明員

町長	鳴海 清春	副町長	高木 壽
総務課長	工藤 泰	総務課参事	小鹿 一彦
企画課長	住吉 英之	産業課長	川合 力哉
税務課長兼会計管理者	西田 啓晃	町民課長兼吉岡支所長	鎌田 一志
福祉課長	鍋谷 浩行	建設課長	紙谷 一
認定こども園福島保育所園長	(鎌田 一志)	福祉センター次長	(石岡 大志)

教 育 長 前 田 勝 広

事務局長兼給食センター所長 石 岡 大 志

監 査 委 員 本庄屋 誠

◎職務のため議場に出席した議会事務局職員

議会事務局長 阿 部 憲 一

議会事務局議事係長 福 井 理 央

議会事務局主査 中 島 和 俊

議会事務局書記 平 野 文 子

(開会 14時56分)

◎開 会 ・ 開 議 宣 告

○議長（溝部幸基）

ご苦労様です。

ただいまから令和元年度福島町議会定例会10月会議を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

◎町 長 あ い さ つ

○議長（溝部幸基）

日程に入る前に申し出がありますので、町長のあいさつを行います。

鳴海清春町長。

○町長（鳴海清春）

定例会10月会議の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、定例会10月会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

日一日と秋の深まりを見せておりますけれども、週末にかけて、大型で猛烈な勢力の台風19号が関東方面に上陸する見込みであり、千葉県などの被災地でさらなる災害が心配されてございます。当町では、事前の対策に万全を期してまいりたいと考えているところでございます。

さて、10月7日に長野県木曾町において、友好の証し締結10周年記念式典が行われ、溝部議長とともに出席をさせていただき、末永い友好交流の促進を確認してきたところでございます。また併せて、10月9日に道路要望期成会の東京要望に参加し、財務省、国土交通省、道路局及び北海道局並びに衆議院及び参議院、議員会館を回り、松前半島道路の早期着工や道路予算の確保などを要請してきたところであります。

それでは、今般の議案についてですが、副町長及び教育長並びに教育委員の選任同意に関する議案が3件となっております。

また、追加議案として、職員の業務用パソコン購入に係る財産の取得に関する議案が1件となっております。

なお、人事案件に関しましては、私の方から説明をさせていただき、追加議案につきましては、担当課長から説明をいたしますので、同意並びに議決くださるよう、よろしくお願いをいたします。

以上をもちまして、簡単ではありますが、開催にあたっての挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

鳴海清春町長の挨拶が終わりました。

◎会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

○議長（溝部幸基）

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

5番川村明雄議員、6番杉村志朗議員を指名いたします。

◎諸 般 の 報 告

○議長（溝部幸基）

日程第2 諸般の報告を行います。

議会運営委員会の報告を行います。

3番平沼昌平議会運営委員長。

○3番（平沼昌平）

令和元年度福島町議会定例会10月会議の開会にあたり、本日開催いたしました議会運営委員会の協議結果について、報告いたします。

まず、議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

次に、10月会議の審議日数については、本日1日を予定いたしましたので、議事運営にご協力いただきますようお願い申し上げます。

○議長（溝部幸基）

議会運営委員会の報告を終わります。

本定例会10月会議の議事は、ただいま平沼昌平議会運営委員長から報告がありましたように進めてまいります。

また、諸般の報告も既に印刷のうえ皆様のお手元に配付のとおりでございますので、ご了承願います。

以上で、諸般の報告を終わります。

◎行 政 報 告

○議長（溝部幸基）

日程第3 申し出がありますので、行政報告を行います。

鳴海清春町長。

○町長（鳴海清春）

令和元年度福島町議会定例会10月会議の開催にあたり、定例会9月第2回会議以降の行政報告を申し上げます。

1点であります。株式会社北海シーウィードとの協議について。

10月3日、福島吉岡漁業協同組合本所事務所において、北海シーウィードの第3期の役員会議が開催され、私もオブザーバーとして出席をさせていただきましたので、役員会議の概要をご報告させていただきます。

会議では、平成30年度の決算と生産報告があり、特に生産報告のなかで、生産量が計画数量の生コンブ500トンに対して実績が280トンで計画数量を達成することができませんでしたが、来季に向けては、本年度町が新たに整備する養殖施設からの水揚げ分も含め生コンブ515トンを生産する計画の報告がありました。

なお、本年の反省を基に、年内には乾燥方法改良のための設備改修を行う旨の報告もなされております。

町の主な主催事業及び行事等につきましては、別に記載をさせていただきますので、参照いただきたいと思います。

以上で、行政報告を終わります。

○議長（溝部幸基）

以上で、行政報告を終わります。

工藤泰総務課長の退席を求めます。

（工藤泰総務課長退場）

○議長（溝部幸基）

暫時休憩いたします。

（休憩 15時02分）

（再開 15時02分）

○議長（溝部幸基）

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

◎同意第2号 副町長の選任について

○議長（溝部幸基）

日程第4 同意第2号 副町長の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

鳴海清春町長。

○町長（鳴海清春）

議案の1ページをお願いいたします。

同意第2号 副町長の選任について。

副町長に次の者を任命したいので、議会の同意を求めるものであります。

令和元年10月11日提出。

住所、福島町字豊浜67番地。氏名、工藤泰。生年月日が昭和34年4月17日生まれとなっております。

工藤泰氏について、若干補足説明をさせていただきます。

同意第2号関係資料にありますとおり、北海道立木古内高等学校をご卒業され、昭和53年4月に福島町役場に入庁され、建設課を振り出しに、企画財政課、財政係主査及び出納室審査係長並びに建設課管理係長を経験し、平成24年4月に保健福祉課長に就任し、現在は総務課長の職にあります。

工藤氏は、公務員試験を渡島管内トップの成績で合格し、役場に採用されてございます。平成20年に私が町民課参事の時代に、総括主査として一緒に仕事をし、その際に堅実に仕事をこなしていただき、この4年間は総務課長として、高木副町長の下で筆頭課長として、しっかりと組織をまとめ上げていただいております。また、野球部の監督、職員組合の委員長など、組織のトップとして職員の人望も厚いものがございます。

人柄につきましては、誠実、温厚かつ勤勉であります。

副町長の選任にあたって、同意くださるよう、お願い申し上げます。

以上、簡単ですが、提案にあたっての説明といたします。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論なしと認め、討論を終わります。

採決を行います。

お諮りいたします。

同意第2号について、同意することに賛成の方は起立を願います。

（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、同意第2号は同意することに決定いたしました。

工藤泰総務課長の復席を求めます。

（工藤泰総務課長入場・復席）

○議長（溝部幸基）

暫時休憩いたします。

（休憩 15時05分）

（再開 15時05分）

○議長（溝部幸基）

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

◎同意第3号 教育長の選任について

○議長（溝部幸基）

日程第5 同意第3号 教育長の選任についてを議題といたします

提案理由の説明を求めます。

鳴海清春町長。

○町長（鳴海清春）

議案の3ページをお願いいたします。

同意第3号 教育長の選任について。

教育長に次の者を選任したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

令和元年10月11日提出。

住所、函館市吉川町5番28号。氏名、小野寺則之。生年月日が昭和42年4月7日生まれとなっております。

小野寺則之氏について、若干補足説明をさせていただきます。

同意第3号関係資料にありますとおり、小野寺氏は、北海道教育大学函館分校をご卒業され、平成3年4月に松前町役場に入庁され、教育委員会学校教育課を振り出しに、平成15年10月に松前町・福島町合併協議会事務局へ派遣。当時、私も上司の次長として、福島町から派遣されております。その後、政策推進室主任となり行政改革を担当し、NPO法人松前まちづくりフォーラムを設立し、事務局長として、図書館や学校給食センターの管理運営を民間へ委託してございます。また、平成18年4月1日に1年間、北海道市町村課へ派遣となっております。帰庁後、商工観光係長時代に、松前さくら漁業協同組合に派遣され、現在の道の駅の建設や指定管理者制度の導入を実現してございます。平成23年4月から教育委員会学校教育係長及び主幹として、松前中学校の地元木材による改築を手掛けてございます。平成27年12月に退職し、平成28年6月から函館北栄株式会社に入社、平成31年4月から東京海上日動火災保険株式会社へ入社し、現在に至ってございます。

小野寺氏は、松前町・福島町合併協議会事務局において、お互いに両町を代表して机を並べるとともに仕事をした時期があり、また、私は7年前に町長選挙に敗れ、3年間、初めて民間の仕事の厳しさを経験いたしましたけれども、小野寺氏も4年前に同じ経験をし、私がそうだったように、民間での経験を得て一回り大きく成長しているものと感じており、必ずや福島町の教育行政に新たな風を吹かせてくれるものと確信をしております。

人柄につきましては、快活明瞭で、誠実、実直かつ勤勉であります。

教育長の選任にあたって、同意くださるよう、お願い申し上げます。

以上、簡単ですが、提案にあたっての説明といたします。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論なしと認め、討論を終わります。

採決を行います。

お諮りいたします。

同意第3号について、同意することに賛成の方は起立を願います。

(賛成者起立)

○議長(溝部幸基)

起立全員であり、同意第3号は同意することに決定いたしました。

◎同意第4号 教育委員会委員の任命について

○議長(溝部幸基)

日程第6 同意第4号 教育委員会委員の任命についてを議題といたします。

地方自治法第117条の規定により、3番平沼昌平議員の退席を求めます。

(3番平沼昌平議員退席)

○議長(溝部幸基)

暫時休憩いたします。

(休憩 15時09分)

(再開 15時10分)

○議長(溝部幸基)

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

提案理由の説明を求めます。

鳴海清春町長。

○町長(鳴海清春)

議案の5ページをお願いいたします。

同意第4号 教育委員会委員の任命について。

教育委員会委員に次の者を任命したいので、議会の同意を求めるものであります。

令和元年10月11日提出。

住所、福島町字吉岡275番地。氏名、平沼竜平。生年月日が昭和39年2月6日生まれとなっております。

平沼竜平氏について、若干補足説明をさせていただきます。

同意第4号関係資料にありますとおり、函館有斗高等学校をご卒業され、平成2年に吉岡砕石工業株式会社に入社し、現在は常務取締役を務めてございます。

公職歴に関しましては、平成20年10月から福島町教育委員となり、平成21年10月から平成27年9月まで教育委員長をされております。また、平成20年4月には福島町情報審査委員会委員、同年12月からは福島町総合計画審議会委員などを歴任しております。平成23年3月まで福島保育所保護者会の会長、平成27年4月から平成29年3月まで福島小学校PTA会長などを歴任してございます。

さらに、地域活動にも積極的に取り組み、平成12年4月に商工会青年部長、平成11年4月には吉岡幼稚園PTA会長などの要職にも就いてございます。

人柄につきましては、温厚、誠実かつ実直であります。

教育委員会委員の任命にあたって、同意くださるよう、お願いを申し上げます。

以上、簡単ですが、提案にあたっての説明とさせていただきます。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長(溝部幸基)

暫時休憩いたします。

(休憩 15時11分)

(再開 15時12分)

○議長（溝部幸基）

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

鳴海清春町長。

○町長（鳴海清春）

すみません。私も今、読んでいて違和感がありました。「吉岡小学校のPTA会長」ということで、訂正をお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

そのように訂正をします。

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論なしと認め、討論を終わります。

採決を行います。

お諮りいたします。

同意第4号について、同意することに賛成の方は起立を願います。

（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、同意第4号は同意することに決定いたしました。

3番平沼昌平議員の復席を求めます。

（3番平沼昌平議員入場・復席）

○議長（溝部幸基）

暫時休憩いたします。

（休憩 15時12分）

（再開 15時13分）

○議長（溝部幸基）

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

◎議案第32号 財産（業務用パソコン）の取得について

○議長（溝部幸基）

日程第7 議案第32号 財産（業務用パソコン）の取得についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

工藤泰総務課長。

○総務課長（工藤泰）

それでは、追加の議案の1ページと追加の説明資料の1ページをご用意いたします。

議案第32号 財産（業務用パソコン）の取得について。

次のとおり財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和元年10月11日提出、福島町長。

1、財産の名称及び数量。

業務用パソコン一式でございます。

2の取得金額は、967万6,700円です。

3、取得の相手方は、札幌市中央区北4条西6丁目、北海道市町村備荒資金組合、組合長、山口幸太郎氏でございます。

4、北海道市町村備荒資金組合の契約の相手方、札幌市中央区大通西14丁目7番地、東日本電信電話株式会社、北海道事業部長、高橋庸人氏でございます。

なお、入札の状況につきましては、説明資料の1ページで説明しますので、そちらをお開き願います。

1の取得する財産の種類・数量につきましては、物品名で業務用パソコンでございます。879万7千円となっております。消費税が87万9,700円の総計967万6,700円でございます。

なお、2の入札の状況については、入札状況調により説明いたします。

入札は、10月9日に執行いたしました。納入期限については、令和2年1月10日までとなっております。取得する財産の内容は、デスクトップ型パソコン100台外となっております。入札書比較価格は1,492万8千円で、予定価格は1,642万800円でございます。

なお、予定価格については、非公表でございます。

次に、入札の参加状況については、下段の表で、指名業者4社により入札執行いたしました。5社指名いたしました。1社が辞退となっております。

入札の結果、表の上段、東日本電信電話株式会社が落札いたしました。落札金額は記載のとおりで、落札率につきましては58.93パーセントでございます。

以上で、説明を終わります。

よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

説明員との意見交換を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

意見交換を終わります。

討議を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討議なしと認め、討議を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論なしと認め、討論を終わります。

採決を行います。

お諮りいたします。

議案第32号を決することに賛成の方は起立を願います。

（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、議案第32号は可決いたしました。

暫時休憩いたします。

（休憩 15時17分）

（再開 15時18分）

○議長（溝部幸基）

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

◎副町長予定者あいさつ

○議長（溝部幸基）

申し出により、先ほど副町長に選任されました、工藤泰さんの挨拶を行います。

○副町長予定者（工藤泰）

ただいま副町長の選任同意をいただき、心からお礼申し上げます。誠にありがとうございます。

私は、役場に奉職し、町職員として今年で42年となります。議員の皆様には、今まで温かいご厚情とご指導賜り、重ねてお礼申し上げます。

今後は、副町長として責務を務めるにあたり、町長を先頭に職員と一丸となり、町発展と住民生活の安定のため、全力をもって誠心誠意取り組む所存でございます。

議長はじめ議員の皆様におかれましては、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

今後とも、どうぞよろしくお願いいいたします。

○議長（溝部幸基）

副町長に選任されました、工藤泰さんの挨拶を終わります。

◎教育長予定者あいさつ

○議長（溝部幸基）

次に、教育長に選任されました、小野寺則之さんの挨拶を行います。

○教育長予定者（小野寺則之）

ただいま教育長選任について、ご同意賜り、衷心よりお礼申し上げます。

福島町教育委員会教育長という重責を担わせていただく緊張感をひしひしと感じているところでございます。

私のような町外の者が、教育長という重責を全うできるのか。大変悩みましたが、鳴海清春町長から、俺と一緒に仕事をしないかという最高に有り難いお言葉を頂き、そのご期待に応えたいと、この職責に全てを懸ける決心をしたところでございます。

前田勝広教育長はじめ歴代の教育長が進めてこられた福島町の教育行政を、微力ではございますが、なお一層発展させるべく、粉骨砕身努力してまいります所存でございます。

議員の皆様、町民の皆様にご指導ご鞭撻を賜りながら、職員の皆さんと福島町の宝である子ども達、そして、地域の方々に喜んでいただける教育行政を進めてまいりますことをお誓い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

本日は、本当にありがとうございました。

○議長（溝部幸基）

教育長に選任されました、小野寺則之さんの挨拶を終わります。

◎議員の自己紹介

○議長（溝部幸基）

次に、議員の自己紹介を行います。

1番花田勇議員から、順次お願いいいたします。

○1番（花田勇）

花田勇です。総務教育常任委員を任されておりますので、よろしくお願いいたします。

○2番（佐藤孝男）

佐藤孝男です。所管は、経済福祉常任委員長でございます。よろしくお願いいたします。

○3番（平沼昌平）

平沼です。どうぞよろしくお願いいたします。

○4番（木村隆）

木村隆です。よろしくお願いいたします。

○5番（川村明雄）

総務教育常任委員長を仰せつかっております、川村明雄といたします。よろしくお願いいたします。

○6番（杉村志朗）

杉村志朗です。総務教育常任委員に所属しております。よろしくお願いいたします。

○7番（藤山大）

藤山大です。よろしくお願いいたします。

○8番（小鹿昭義）

小鹿です。よろしくお願いいたします。

○9番（平野隆雄）

平野隆雄、副議長です。よろしくお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

最後になりますが、議長の溝部幸基です。よろしくお願いいたします。

以上で、議員の自己紹介を終わります。

暫時休憩いたします。

（休憩 15時23分）

（再開 15時23分）

○議長（溝部幸基）

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

◎日 程 の 追 加

○議長（溝部幸基）

お諮りいたします。

鳴海清春町長から、宣誓第2号、宣誓第3号が提出されました。

これを日程に追加し、追加日程第1・第2として、議題といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

ご異議なしと認めます。

宣誓第2号、宣誓第3号を日程に追加し、追加日程第1・第2として、議題とすることに決定いたしました。

◎宣誓第2号 副町長の宣誓

○議長（溝部幸基）

追加日程第1 宣誓第2号 副町長の宣誓についてを議題といたします。

副町長に選任されました、工藤泰さん、中央演壇で宣誓を願います。

○副町長予定者（工藤泰）

宣誓第2号 副町長の宣誓。

福島町まちづくり基本条例第15条の規定に基づき、副町長就任時の宣誓を行います。

宣誓、私は、地方自治の本旨に則り、福島町まちづくり基本条例の理念である「町民自らがまちづくりに参画、協働することによる住民自治の実現」を図るため、職員との連携を図り、公正かつ誠実に全力を

挙げて副町長の職務を遂行することを誓います。

令和元年10月11日、副町長予定者、工藤泰。

○議長（溝部幸基）

副町長に選任されました、工藤泰さんの宣誓を終わります。

◎宣誓第3号 教育長の宣誓

○議長（溝部幸基）

追加日程第2 宣誓第3号 教育長の宣誓についてを議題といたします。

教育長に選任されました、小野寺則之さん、中央演壇で宣誓をお願いします。

○教育長予定者（小野寺則之）

宣誓第3号 教育長の宣誓。

福島町まちづくり基本条例第15条の規定に基づき、教育長就任時の宣誓を行います。

宣誓、私は、日本国憲法並びに地方自治法等の関係諸法を遵守し、福島町の教育目標である「福島町教育大綱」を実現するため、公正・誠実に職務を遂行いたします。

また、福島町まちづくり基本条例の基本理念である「町民との協働によるまちづくり」と「思いやりのある行政」を目指して、町長を補佐し、議員皆様にご指導いただき、職員、町民のみなさんとともに汗を流す協働のまちづくりを実践し、福島町の子どもたち、そして地域の方々ひとり一人が活躍し、夢と希望が持てるまちづくりに努めることを誓います。

令和元年10月11日、教育長予定者、小野寺則之。

○議長（溝部幸基）

教育長に選任されました、小野寺則之さんの宣誓を終わります。

◎退任 あ い さ つ

○議長（溝部幸基）

以上で案件の審査は終わりましたが、申し出により、退任いたします、高木壽副町長、前田勝広教育長の挨拶を行います。

最初に、高木壽副町長。

○副町長（高木壽）

発言の機会をいただきまして、ありがとうございます。

福島を何も知らない私が4年前にこちらに来まして、鳴海町長をはじめ職員の方々や議員の皆様、そして、沢山の町民の皆様からご助言ご指導をいただき、何とか務めることができました。心から感謝を申し上げます。

鳴海町長が新たに組み込んだ岩部クルーズ、静岡の大手惣菜会社ヤマザキとの早採り昆布の活用、アワビの陸上養殖など、新しい事業故に多少の課題はありますが、関係者が努力を重ね解決しながら、今現在取り進めておるところでございます。

例えば、今年始めた岩部クルーズは、今日現在、予約の総数が約1,590名、乗船者は約940名と予想を大きく上回ってございます。ヤマザキの早採り昆布につきましても、昨年は収穫が170トン、今年は280トン、来年は乾燥方法を改良いたしまして510トンを目指しておると聞いてございます。また、アワビの陸上養殖につきましても、順調に生育し、北海道知事や国・道の幹部職員が、その取り組みの視察に訪れるなど、着実に業務を進めてございます。

このように、福島に新たな風も吹いてきてございますので、鳴海町長を中心に、みんなで力を合わせ、福島町が益々発展されますこと、そして、すべての皆様のご健勝を心からご祈念申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

4年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

○議長（溝部幸基）

高木壽副町長の退任挨拶を終わります。

次に、前田勝広教育長。

○**教育長（前田勝広）**

挨拶の機会をいただきまして、誠にありがとうございます。

ただいま自分、多分、緊張しております。頑張って挨拶をしたいと思います。

あと残り9日で、1期3年の教育長としての任期を無事終えますことを、まずもってホッと安堵しているところでございます。

そして、教育行政が未経験の私ではございましたが、みなさんと一緒に福島町の教育を、教育長職として携わらせていただきましたことに、ただただ感謝しているところでもございます。

今、一番思うことは、町づくりは人づくりからという基本理念の下、教育関係の予算を手厚く措置していただきました。そのおかげをもちまして、教育環境も充実されました。それとまた、課題となっておりました、文化財・歴史の伝承保存のために専門職である学芸員も採用していただきました。横綱の里づくりの核となる相撲の指導・育成をできる専門者も、地域おこし協力隊として採用もしていただきました。

このような中で、私は、沢山の児童・生徒の笑顔と前向きな姿勢に巡り合うこともできました。そして、校長先生、各先生方、PTAの皆さんからも感謝の言葉をいただきました。自分は大変嬉しく、有り難く、今でもそのことが心に強く残っております。

最後に、終わりにあたり思うことは、やはり教育、人材育成の難しさということでございます。昔からよく言われております、1年の計は田を耕すことにあり、10年の計は木を植えることにあり、100年の計は人を養うにあるという風に言われてございます。これからもこの社会が教育、人づくりが要の社会であればと強く願っているところでもあります。そして、議員の皆様には、本当に公私ともに長い間、ご指導ご協力ご支援賜り、本当に心から深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

これから福島町の教育には、いくつもの課題が押し迫ってくると思っております。今まで同様、叱咤激励ご支援ご理解を賜り、ご協力を願いますように、私からもお願いを申し上げます。

終わりにあたり、福島町の町民の福祉の増進、教育の充実、福島町議会の益々のご発展をご祈念申し上げますとともに、福島町の子どもたちがそれぞれ色とりどりに立派な花を咲かせまして、将来、社会に出て立派に活躍されることを期待申し上げます、挨拶といたします。

本当に長い間ありがとうございました。

○**議長（溝部幸基）**

前田勝広教育長の退任挨拶を終わります。

◎休 会 の 議 決

○**議長（溝部幸基）**

お諮りいたします。

本10月会議に付議された案件の審議をすべて終了いたしましたので、会議条例第10条の規定により、令和元年度定例会を休会いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○**議長（溝部幸基）**

ご異議なしと認めます。

令和元年度定例会は、本日で休会することに決定いたしました。

◎休 会 宣 告

○**議長（溝部幸基）**

これで本日の会議を閉じます。

どうもご苦勞様でした。

（休会 15時34分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

北海道松前郡福島町議会

議 長 溝 部 幸 基

署 名 議 員 川 村 明 雄

署 名 議 員 杉 村 志 朗